



JA ごいわざる

—地域と共に未来へつなぐ—

12

December 2023
vol.174



【特集】

丸い形は家族円満の象徴 ～ツクネイモ～

Contents

農林年金について	2
今後の予定	3
特集	
「丸い形は家族円満の象徴 ～ツクネイモ～」	4

フォトニュース	6
J Aからのおしらせ	10
米粉で	
クリスマススイーツ	12
パズル？ 頭の体操	13

おたより掲示板	14
理事会だより	15
11月の記録	15
おいのめご	16
1月のあなたの運勢	16

★今後の予定

イベント

りんご即売会

(りんご直売所) 12月16日(土)~12月17日(日)

(りんご直売所) 1月13日(土)~1月14日(日)

お知らせ

年末年始休業

12月30日(土)~1月3日(水)

イベント

まるっとの日

1月10日(水)

(まるっと新鮮館) 毎月10日の特売日!



キャンペーン

JA-SSの日キャンペーン

ガソリンまたは軽油を 税込 2,000円以上 給油で、

レシートに「当たり」が出たらその場で賞品を進呈!



JA SS

現金会員カードのご利用、JAカードでお支払いの場合、ガソリン・軽油が
2円／㍑引きとなります。

土日祝 全店舗でガソリン・軽油が通常価格から3円／㍑引き!

※一部JAカードは対象外となります。また、お支払方法によってはサービス適用外となることがあります。

収入保険

令和6年1月から制度が変わります

様々なリスクから農業経営を守る収入保険が、より加入しやすくなりました。

主な変更点

1. 基準収入の算定の際、甚大な気象災害による影響を緩和

被災した年の農業収入をその年の基準収入の8割まで上方修正して基準収入を算定できるようになりました。

2. 保険方式のみで9割を補償限度とするタイプの新設

積立方式を併用するタイプに比べ、保険料は増えますが、保険料の全額が税務上の必要経費として計上できます。

3. 青色申告1年分のみで加入可能

令和5年から青色申告をされる方であれば、令和6年1月から収入保険に加入することができます。

ご不明な点については「青森県農業共済組合」までお問合せ下さい。



農協、漁協など農林漁業団体にお勤めだった方

特別一時金を もらい忘れていませんか？

農林年金に
住所が
未登録の方

令和7年3月末で請求期限(時効)となります！

お急ぎください！

農林年金
農林漁業団体職員共済組合

特別一時金の対象者

改正法の施行日（令和2年4月1日）の前
日（基準日）において特別年金の受給権を有
している方（退職給付、遺族給付、障害給付
のすべての受給者）。

基準日において特別年金の受給権を有して
いないが、厚生年金と農林年金の統合（平成
14年4月1日）より前の農林年金への加入期
間が1年以上ある方。

平成8年12月末までに団体を退職された方の住所情報が未登録の可能性があります。
そのため特別一時金のご案内をお送りできず、特別一時金を受け取れない方がいます。
令和7年3月末に請求期限(時効)となってしまうため、お心当たりのある方はまずはお電話でお問い合わせください。

農林年金
住所登録センター

0120-199-155

新規定期配達募集中

灯油
JA-SS

灯油で
ポカポカ
幸せな
冬到来



定期配達とはお客様の使用量やホームタンクの容量を勘案して配達サイクルを決めさせて頂きますので灯油切れの心配がなく、留守中でも配達しますので都度電話にて連絡する時間と手間を省きます。さらに効率のよいルートでコストダウン一般灯油より常に3円引きなんです。

ご注意！！

- ① 定期的にホームタンクへ満タン給油いたします。
- ② JAごしおつがるの通帳を持っている、もしくは新規で作って頂ける方に限ります。
- ③ 地域によりお断りする場合もございます。
- ④ 灯油価格は予告なく変更しますが、各店頭よりご確認いただけます。

JAごしおつがる

お問い合わせは、
最寄りの給油所まで

- ◆ 本店給油所 27-3003
- ◆ 南給油所 34-8313
- ◆ 北給油所 36-2714
- ◆ 木造給油所 42-9119



丸い形は 家族 円満 の象徴

1月上旬、ツケネイモの収穫作業をする小笠原さん家族を訪ねました。



ツクネイモ：丸芋の一種。肉質が締まり、水分が少なく粘りが強いのが特徴。すりおろしてとろろとして食す他、饅頭などお菓子の材料としても使われている。五所川原市の特産品。

収穫となつた。最近では、コロナの影響を受け需要が減少。出荷量も減つた。それでも「大きくてまん丸なツクネイモが収穫できた時は嬉しい」と話す小笠原さん。収穫後は、作業場へ運搬し一週間ほど乾燥させる。その後工アーガンを使って表面についた土を吹き飛ばし、大きさや重さによって選別される。作業は2月まで続けられる。

「気を遣わずに作業を頼める」ところがいい」と家族で農業をする良さを教えてくれた。農業に関して綾子さんとケンカしたことではないという。お互いに話し合って、作業の段取り、方向性を決めていく。時々冗談交じりに話す小笠原さんに「そこまで言わなくていいよ」と指摘する綾子さん。「なんだあー?」と笑顔を見せ、その場が和む。康太さんは就農して丸一年が過ぎた。朝早いのが大変だと話したが、前向きに農業と向き合おうとしている。小笠原さんはそれを優しく見守っている。

家族円満の秘訣

おすすめの食べ方

小笠原家の食卓には度々ツクネイモ料理が並ぶ。すりおろしたツクネイモをフライパンで薄く伸ばして焼いた生地を使ったピザが好評。加熱するとふつくりとし、食感も濃厚になる特性を活かしている。康大さんも「あれはおいしい」と太鼓判。シチュー、お好み焼きなど料理のバリエーションが多いツクネイモだが、唯一カレーライスは不評だったと苦笑いの綾子さんだつた。

土質を選び乾燥を嫌うツクネイモだが、水を溜め込みやすい土壤だと根腐れを起こすため、排水に優れた圃場づくりが重要。今後は「品質、収量ともに安定した栽培に努めたい」と意気込みを語った。厳しい状況が続く中、家族で特産品を守つていぐ。

掘つてみないと
わからない

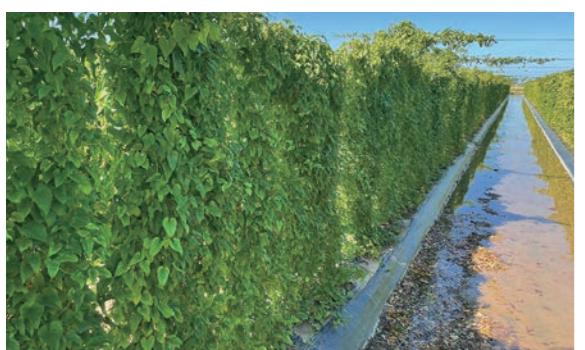
収穫量は気候の影響を受けて変動する。昨年は豪雨、一昨年は強風に見舞われ苦しい思いをした。過去には2箱でコンテナ600箱分ほど、重さにして約10トン収穫したこともある。この時ばかりは家族だけの作業では間に合はず、手云いを頼んだ

ツクネイモの収穫作業を進め
る3人の息はピッタリ。小笠原
崇人さんがゆつくりとトラクタ
ーを運転し、掘り出されたツク
ネイモを妻の綾子さんと長男の
康大さんが拾い上げる。まん丸
のツクネイモが次々とコンテナ
に詰め込まれていく。

小笠原崇人さんは18歳で就農
し、2014年に父親から事業
継承した。現在16鉢の水稻と20
鉢のジャガイモ、そしてツクネ
イモを1鉢栽培している。ツク
ネイモは、収穫が11月で出荷調
整が12月～2月までとなり、冬
の収入へつながることからJA
が転作作物として水稻生産者へ
推奨していた。当初、ツクネイ
モ栽培にあまり乗り気ではなか
ったが「やつてみたら」という
母親の言葉をきっかけに、家族
で栽培することになった。



おがさわら たかひと
小笠原 崇人さん
(五所川原市三好地区)
水 稲 : 16ha
ジャガイモ : 20 a
ツクネイモ : 1 ha





フォトニュース



精米施設で応援米を出荷する職員⑤と多子世帯に届けられた応援米⑥

つがる市「多子世帯応援米給付事業」で使用するお米を精米施設から出荷しました。つがる市が3人以上の多子世帯の子育て家庭に対する子育て支援ご、地元産の消費拡大を図ることを目的に今回初めて実施したもので、当JAが業務委託を受け、つがる市産のまっしぐら1等米を精米し、1袋10kgの「応援米」に仕上げました。この後、運送会社で1世帯分の3袋が段ボール箱に梱包され、11月13日から292世帯へ配達されました。



ミニトマトの片付け作業に励む施設利用者

今年も青森県からの委託を受け、福祉事業所を使用している障がい者と指導者で構成する農作業ユニットと農業者をマッチングし、障がい者が農作業に従事する「チャレンジ農福」を実施しています。五所川原市の毛内文行さんのハウスでは、障がい者施設利用者5人と指導者1人が、ミニトマト収穫後の片付け作業に従事しました。ミニトマトの株を引き抜き、集めたものを決められた場所まで運ぶ作業。作業を行った施設利用者は「大変だけど、きれいにしますよ」と意気込み、この日ハウス2棟分の片付け作業を終えました。

後日、この取り組みを広く周知するため、これまでの作業を紹介する検討会が開催される予定。毛内さんは昨年の検討会に参加し興味を持ち、今年実施者として手を上げました。

「雇用しているアルバイトは女性が多い。片付け作業などは男性の利用者さんが来ててくれる助かる。来年もぜひ頼みたい」と毛内さんは話していました。



品種の説明をする職員⑤

青森産業会館で青森県大農林水産祭が開催されました。当JAのブースではサンふじ、王林、金星、シナノゴールドの4品種のリンゴを販売。今回販売したのは、いずれも規格外やる割れのリンゴだが、試食をアピール。試食した客は味に納得し、気に入った品種のリンゴを買い求めていきました。また青年部のブースでは、地元生産者が栽培するネギやハクサイなどの野菜を中心に販売しました。青年部員は、来場者との会話を楽しみながら接客。大きくて新鮮な野菜がお手頃価格で購入できるとあって、ブース前には列を作の盛況ぶり。2時間で用意した野菜が完売となりました。

笑顔で接客する青年部員⑥

11月8日

お米で子育て応援



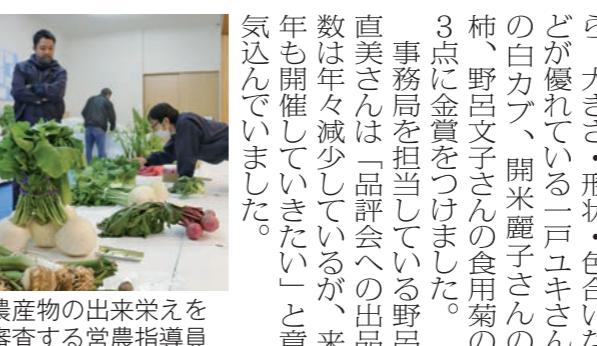
【秀品率の部】
タカミ三橋 平さん
【出荷数の部】
レノン 坂本 清悟さん
キスミー 木村 育一さん
1位 須藤助十郎さん
2位 工藤良二さん
3位 安田克則さん



元気よくお客様を呼び込む児童ら

11月8日

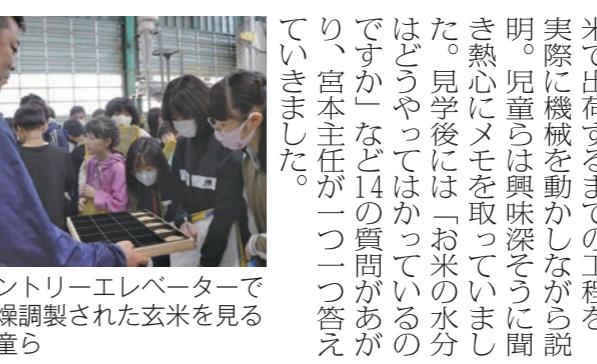
広がる連携の輪



農産物の出来栄えを審査する営農指導員

営農指導員が五所川原市の三好地区住民協議会主催の「村まつり」で行われた農産物評会の審査員を務めました。指導課の加藤麗樹係長は、一つ一つ丁寧に農産物の出来栄えを審査。その中から、大きさ・形状・色合いなどが優れている一戸ユキさんの白カブ、開米麗子さんの柿、野呂文子さんの食用菊の3点に金賞をつけました。

事務局を担当している野呂直美さんは「品評会への出品数は年々減少しているが、来年も開催していきたい」と意気込んでいました。



カントリーエレベーターで乾燥調製された玄米を見る児童ら

木造総合支店経済課の宮本直樹主任がもみを荷受けし玄米で出荷するまでの工程を、実際に機械を動かしながら見学後には「お米の水分はどうやってはかっているのですか」など14の質問があり、宮本主任が一つ一つ答えっていました。

11月11日・12日

出店ブースにぎわう



【秀品率の部】
タカミ三橋 平さん
【出荷数の部】
レノン 坂本 清悟さん
キスミー 木村 育一さん
1位 須藤助十郎さん
2位 工藤良二さん
3位 安田克則さん



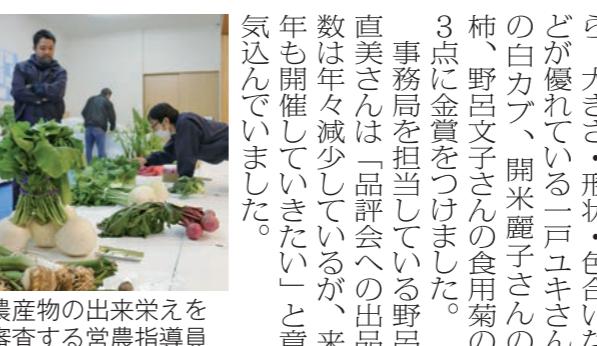
販売を体験した児童は「いろんな人が買ってくれてうれしい」と楽しんでいる様子。用意した米は販売からおよそ1時間で完売しました。

メロン部会は、2023年産メロンの販売報告会を函館市で行いました。新岡正人部会長と野呂重正常務があいさつした後、23年産の優良者が発表されました。その後、販売報告と24年産の販売対策について担当職員から説明しました。

10月30日
苦労した夏を労う

11月1日

新米食べて!



農産物の出来栄えを審査する営農指導員

営農指導員が五所川原市の三好地区住民協議会主催の「村まつり」で行われた農産物評会の審査員を務めました。指導課の加藤麗樹係長は、一つ一つ丁寧に農産物の出来栄えを審査。その中から、大きさ・形状・色合いなどが優れている一戸ユキさんの白カブ、開米麗子さんの柿、野呂文子さんの食用菊の3点に金賞をつけました。

事務局を担当している野呂直美さんは「品評会への出品数は年々減少しているが、来年も開催していきたい」と意気込んでいました。

11月4日
3点に金賞

11月8日

見学受入れ



【秀品率の部】
タカミ三橋 平さん
【出荷数の部】
レノン 坂本 清悟さん
キスミー 木村 育一さん
1位 須藤助十郎さん
2位 工藤良二さん
3位 安田克則さん



販売を体験した児童は「いいいいお米です。いかがですか」と、元気に呼び込みました。

メロン部会は、2023年産メロンの販売報告会を函館市で行いました。新岡正人部会長と野呂重正常務があいさつした後、23年産の優良者が発表されました。その後、販売報告と24年産の販売対策について担当職員から説明しました。

10月30日
苦労した夏を労う

11月1日

新米食べて!

営農指導員が五所川原市の三好地区住民協議会主催の「村まつり」で行われた農産物評会の審査員を務めました。指導課の加藤麗樹係長は、一つ一つ丁寧に農産物の出来栄えを審査。その中から、大きさ・形状・色合いなどが優れている一戸ユキさんの白カブ、開米麗子さんの柿、野呂文子さんの食用菊の3点に金賞をつけました。

事務局を担当している野呂直美さんは「品評会への出品数は年々減少しているが、来年も開催していきたい」と意気込んでいました。

コロナ禍の影響で4年ぶりの開催となった品評会には、「村まつり」で行われた農産物評会の審査員を務めました。指導課の加藤麗樹係長は、一つ一つ丁寧に農産物の出来栄えを審査。その中から、大きさ・形状・色合いなどが優れている一戸ユキさんの白カブ、開米麗子さんの柿、野呂文子さんの食用菊の3点に金賞をつけました。

事務局を担当している野呂直美さんは「品評会への出品数は年々減少しているが、来年も開催していきたい」と意気込んでいました。

11月4日
3点に金賞

11月8日

見学受入れ



【秀品率の部】
タカミ三橋 平さん
【出荷数の部】
レノン 坂本 清悟さん
キスミー 木村 育一さん
1位 須藤助十郎さん
2位 工藤良二さん
3位 安田克則さん



販売を体験した児童は「いいいいお米です。いかがですか」と、元気に呼び込みました。

メロン部会は、2023年産メロンの販売報告会を函館市で行いました。新岡正人部会長と野呂重正常務があいさつした後、23年産の優良者が発表されました。その後、販売報告と24年産の販売対策について担当職員から説明しました。

10月30日
苦労した夏を労う

11月1日

新米食べて!

営農指導員が五所川原市の三好地区住民協議会主催の「村まつり」で行われた農産物評会の審査員を務めました。指導課の加藤麗樹係長は、一つ一つ丁寧に農産物の出来栄えを審査。その中から、大きさ・形状・色合いなどが優れている一戸ユキさんの白カブ、開米麗子さんの柿、野呂文子さんの食用菊の3点に金賞をつけました。

事務局を担当している野呂直美さんは「品評会への出品数は年々減少しているが、来年も開催していきたい」と意気込んでいました。

コロナ禍の影響で4年ぶりの開催となった品評会には、「村まつり」で行われた農産物評会の審査員を務めました。指導課の加藤麗樹係長は、一つ一つ丁寧に農産物の出来栄えを審査。その中から、大きさ・形状・色合いなどが優れている一戸ユキさんの白カブ、開米麗子さんの柿、野呂文子さんの食用菊の3点に金賞をつけました。

事務局を担当している野呂直美さんは「品評会への出品数は年々減少しているが、来年も開催していきたい」と意気込んでいました。

11月4日
3点に金賞

11月8日

見学受入れ



【秀品率の部】
タカミ三橋 平さん
【出荷数の部】
レノン 坂本 清悟さん
キスミー 木村 育一さん
1位 須藤助十郎さん
2位 工藤良二さん
3位 安田克則さん



販売を体験した児童は「いいいいお米です。いかがですか」と、元気に呼び込みました。

メロン部会は、2023年産メロンの販売報告会を函館市で行いました。新岡正人部会長と野呂重正常務があいさつした後、23年産の優良者が発表されました。その後、販売報告と24年産の販売対策について担当職員から説明しました。

10月30日
苦労した夏を労う

11月1日

新米食べて!

営農指導員が五所川原市の三好地区住民協議会主催の「村まつり」で行われた農産物評会の審査員を務めました。指導課の加藤麗樹係長は、一つ一つ丁寧に農産物の出来栄えを審査。その中から、大きさ・形状・色合いなどが優れている一戸ユキさんの白カブ、開米麗子さんの柿、野呂文子さんの食用菊の3点に金賞をつけました。

事務局を担当している野呂直美さんは「品評会への出品数は年々減少しているが、来年も開催していきたい」と意気込んでいました。

コロナ禍の影響で4年ぶりの開催となった品評会には、「村まつり」で行われた農産物評会の審査員を務めました。指導課の加藤麗樹係長は、一つ一つ丁寧に農産物の出来栄えを審査。その中から、大きさ・形状・色合いなどが優れている一戸ユキさんの白カブ、開米麗子さんの柿、野呂文子さんの食用菊の3点に金賞をつけました。

事務局を担当している野呂直美さんは「品評会への出品数は年々減少しているが、来年も開催していきたい」と意気込んでいました。

11月4日
3点に金賞

11月8日

見学受入れ



【秀品率の部】
タカミ三橋 平さん
【出荷数の部】
レノン 坂本 清悟さん
キスミー 木村 育一さん
1位 須藤助十郎さん
2位 工藤良二さん
3位 安田克則さん



販売を体験した児童は「いいいいお米です。いかがですか」と、元気に呼び込みました。

メロン部会は、2023年産メロンの販売報告会を函館市で行いました。新岡正人部会長と野呂重正常務があいさつした後、23年産の優良者が発表されました。その後、販売報告と24年産の販売対策について担当職員から説明しました。

10月30日
苦労した夏を労う

11月1日

新米食べて!

営農指導員が五所川原市の三好地区住民協議会主催の「村まつり」で行われた農産物評会の審査員を務めました。指導課の加藤麗樹係長は、一つ一つ丁寧に農産物の出来栄えを審査。その中から、大きさ・形状・色合いなどが優れている一戸ユキさんの白カブ、開米麗子さんの柿、野呂文子さんの食用菊の3点に金賞をつけました。

事務局を担当している野呂直美さんは「品評会への出品数は年々減少しているが、来年も開催していきたい」と意気込んでいました。

コロナ禍の影響で4年ぶりの開催となった品評会には、「村まつり」で行われた農産物評会の審査員を務めました。指導課の加藤麗樹係長は、一つ一つ丁寧に農産物の出来栄えを審査。その中から、大きさ・形状・色合いなどが優れている一戸ユキさんの白カブ、開米麗子さんの柿、野呂文子さんの食用菊の3点に金賞をつけました。

事務局を担当している野呂直美さんは「品評会への出品数は年々減少しているが、来年も開催していきたい」と意気込んでいました。

11月4日
3点に金賞

11月8日

見学受入れ



【秀品率の部】
タカミ三橋 平さん
【出荷数の部】
レノン 坂本 清悟さん
キスミー 木村 育一さん
1位 須藤助十郎さん
2位 工藤良二さん
3位 安田克則さん



販売を体験した児童は「いいいいお米です。いかがですか」と、元気に呼び込みました。

メロン部会は、2023年産メロンの販売報告会を函館市で行いました。新岡正人部会長と野呂重正常務があいさつした後、23年産の優良者が発表されました。その後、販売報告と24年産の販売対策について

大豆出荷に 向けて

11月14日



自己紹介する融資担当職員

プラザマリュウ五所川原で、当JAとJAつがるにしきた合同でハウスメイカーを対象とした「JA住宅ローン商品説明会」を開催し、15社21人が出席しました。説明会の中でも、金融共済課の齋藤祥平係長が、JA住宅ローンの利率や商品内容について説明し、利用のしやすさをPRしました。その後、融資担当職員が紹介され出席者全員と名刺交換をしました。説明会終了後には、昼食をとりながらの情報交換会が行われ、協力関係を築くきっかけとなりました。

住宅ローンPR

11月21日



木造総合支店の森山3号倉庫で、2023年産大豆の程度統一会を実施しました。農作物検査員の資格を持つ職員が集まり、サンプルとして提示された大豆の粒度や形質を評価し、格付け基準の意思統一を図りました。

23年産大豆はさや数が多く、增收が見込まれています。また、今年から角型のフレコンバックでの出荷が試験的に始まります。米で使用している丸いフレコンバックに比べて安定性が向上し、扱いやすくなります。

11月14日

2人が受賞



つがる市「柏ロマン莊」でかい部会販売報告会を行いました。2023年産優良表彰者には、大玉すいかの部で工藤良二さん、小玉すいかの部で高橋佳子さんが選出され、須藤正克部会長から賞状が授与されました。

また来年度に向けて、品質管理の徹底による市場評価が高値販売に繋がっていることから、講習会を充実させ、積極的に参加してもらい、安定販売に繋げることを確認し合いました。

11月20日

ジャンボおむすび



つがる市生涯学習交流センターの館で、つがる市教育推進事業「料理教室」が開催され、女性部林支部員の4人が講師を務めました。この日、参加者16人と一緒に、ジャンボおむすび、栗と鶏肉の煮物、カブの和風ポトフ、大根とハムのマリネを作りました。ジャンボおむすびは「家の光」9月号で紹介されたもので、1つ800グラム! 完成後に4つに切り分けると、きれいな断面が見え、参加者からは歓声が上りました。

11月21日

楽しく餅作り



女性部北支部は伝統料理の継承と、支部内の交流を深めようとして、「伝統料理教室」を開きました。女性部員が講師となり、「笹餅」「しどき餅」の作り方を紹介しました。参加者は、材料の分量や作業工程をその都度講師に確認しながら作業を進めていきました。しどき餅のあんこを包む作業は少し苦戦し、講師の手元を何度も見ながら一つ一つ丁寧に仕上げていきました。参加者からは終始笑い声に包まれ、部員同士の交流も楽しみました。



指導課職員が、五所川原市にある圃場で高密植わい化用リンゴ苗木の掘り取り作業を行いました。掘り取った苗木は、JA全農あおもりから生産委託されたもので、台木約1500本と苗木が約700本。5月に植え付けし、職員がこまめに世話をしました。その甲斐あって幹が長く、側枝が多い優良な苗木が出来上がりました。

優良な苗木の提供へ

11月21日



五所川原市にある成田靖幸さんのリンゴ園で、JA全農あおもり主催の農業用AIロボットによる自動運転デモ実演会が実施されました。実演会にはリンゴ生産者が7人参加。収穫したリンゴを積んだロボットが、設定した場所まで自動で走行する様子を見学しました。農業用AIロボットは、民間企業の輝翠TECH(きすいテック)が労働負担の軽減を目的として開発を開始しました。自動走行のほか、備え付けのカメラで人を認識し、うしろから追従することや、専用のリモコンやスマートフォンのアプリを使用して操縦する(きすいテック)が労働負担の軽減を目的として開発を開始しました。自動走行のほか、備え付けのカメラで人を認識し、うしろから追従することや、専用のリモコンやスマートフォンのアプリを使用して操縦する

AIロボット参上

11月22日

JA共済の一時払が魅力的になりました！



共済金額
500万円

【ご契約例】性別：男性 加入年齢：60歳

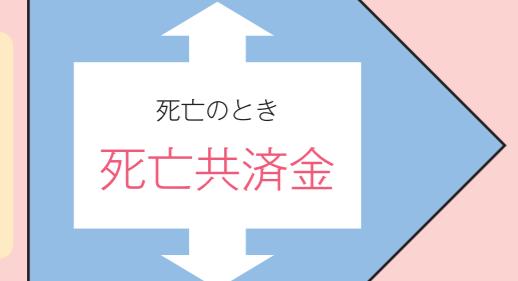


一時払終身共済 (平28.10)

令和5年12月1日～12月31日までにご契約いただいた場合

0.9%
4,414,600 円
Point

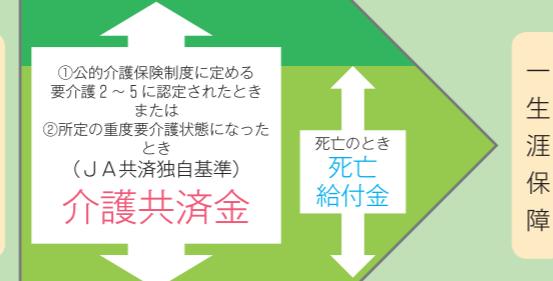
- ✓ 一生涯にわたって、お亡くなりになられたときの保障が確保できます。
- ✓ 死亡共済金を相続対策にご活用いただけます。
- ✓ 医師による診査は必要なく、簡単な告知でお申込みいただけます。



*生存給付特則の附加は契約者以外を生存給付金受取人に指定する場合、指定する生存給付金受取人を生存給付金のお受取りについて必ず事前に自身で明確に、了解を得ていただく必要があります。
※「契約者≠生存給付金受取人」の場合、生存給付金は贈与税の課税対象となります（一定の場合を除く）。

1.2%
3,767,365 円
Point

- ✓ 一生涯にわたる介護保障で不安の高まる高齢期も安心です。
- ✓ 公的介護保険制度に連動したわかりやすい保障です。
- ✓ 死亡給付金は相続対策にご活用いただけます。



*介護共済金のお受取りがなく、お亡くなりになられた場合には、死亡給付金（一時払共済金の額）をお受取りいただけます。介護共済金をお支払した場合はご契約は消滅します。
※公的介護保険制度に定める要介護2～5に認定されたとき、または所定の重度要介護状態になったとき、介護共済金をお受取りになれます。（責任開始以後に生じた病気またはケガによる場合に限られます。）※相続人が受け取った死亡給付金には相続税の非課税枠が設けられており、相続税を軽減できる場合があります。被相続人の死亡によって取得した共済金等で、その共済掛金を被相続人が負担していたものが相続税の課税対象となります。

*被共済者の性別・加入年齢・共済金額：「適用されている予定利率」または「適用されている予定利率と共済掛金点」※予定利率とは、共済掛金積立金（将来の共済金等をお支払るために、共済掛金の中から積み立てられているお金）を運用する際に適用されるあらかじめ定められた利率をいいます。※予定利率は金利情勢に応じて毎月1日に設定され、月末まで同一となります。そのため、ご契約される月によりお払込みいただく共済掛金が変動（増減）する場合があります。なお、ご契約時の予定利率は、共済期間を通じて固定して適用されます。※現在の共済掛金については、「掛け金シミュレーション」にてご確認いただくか、お近くのJAにお問い合わせください。※解約時の返り金はお払込みいただいた共済掛金の額が限度になります。また、早期にご解約される場合、お払込みいただいた共済掛金を下回ることがあります。※この共済の給付にかかる公的介護保険制度の変更が将来行われたときは、農林水産省の承認を受けて、介護共済金の支払事由の変更を行うことがあります。

JA共済

※本資料記載のお取り扱いについては、令和5年7月末現在の法令等に基づくものです。※この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書（契約概要）」を必ずご覧ください。また、ご契約の際には、「重要事項説明書（注意喚起情報）」および「ご契約のしりべ・約款」を必ずご覧ください。

【お問い合わせ先】 JAごしおつがる
本店：0173-27-3302
北支店：0173-39-5500
木造総合支店：0173-42-9117

[23021620130]

個人・企業の方も大歓迎

JAごしおつがる

お取扱期間

11

1

水

1

31

水

冬の貯金キャンペーン

適用金利

1年の
スーパー定期貯金

0.032%
(11月1日現在の店頭表示金利に+0.03%上乗せ)

ご契約
期間
1年

大回定期貯金
1,000 万円以上

スーパー定期貯金
50 万円以上



貯金の種類

この貯金は、預入期間1年のスーパー定期貯金、大口定期貯金の自動継続型でお預りします。

預入金額・預入単位

スーパー定期貯金は1口150万円以上1,000万円未満、大口定期貯金は1口1,000万円以上、1円単位とします。

利率

預入時の1年のスーパー定期貯金店頭表示金利に0.03%上乗せとします。（同額書替による預け入れは対象となりません。）

贈額書替

期間中に満期が到来した定期貯金を預入期間1年のスーパー定期貯金、大口定期貯金の自動継続型に贈額書替する場合（10万円以上の純増契約）も、1年のスーパー定期貯金店頭表示金利に+0.03%上乗せとします。（贈額後の残高が50万円以上を対象とさせていただきます。）

詳しくは、JA窓口へおたずねください～

JAバンクローン



青森県産品 プレゼントキャンペーン

マイカー

教育

多目的

フリー

期間

2023年
12月1日(金)

2024年
4月30日(火)

期間中、新規でマイカー・教育・多目的・フリーローンのいずれかを
ご契約のお客さまに、A・B・C・D・Eコースから1品プレゼント！





パズル? 頭の体操

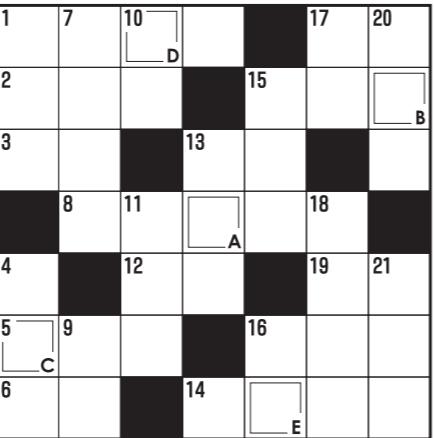
タテのカギ

- 大学入学共通テストの理科の科目の1つ
- キウイやポンカンの生産量が日本一の県
- エッサーともいいます
- かつお節や昆布で取ります
- ガラガラとうがいをして洗うもの
- ゆでた麺をざるにあけて行います
- 大股の人は広めです
- カメやカッパの背に付いています
- や硯(すずり)を用意して書き始めました
- カラオケで楽しむもの
- の計は元旦にあります
- 日暦1月の異称
- 見張ること。——カメラ

ヨコのカギ

- おせち料理にも使うニシンの卵巣の加工品
- 旅行前に——ブックを買った
- 俳人が名作を生み出した地に建てられることも
- 北を向いたとき西になる方向
- 丁寧にいうとご飯です
- 横綱を先導して土俵に上がります
- セイウチの口からによっきり
- 農地——、道路交通——
- DNAが含まれる体の設計図。——操作
- 猫が中で丸くなっているかも
- 不要物を可燃、——、資源ごみに分別した
- 彼女は——を言わせず彼を外に連れ出した
- エレベーターの表示では [B]

二重マスの文字をA~Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?



応募締切
12月25日(月)

当日消印有効

正解者の中から抽選で5名にQuoカード(1,000円分)をプレゼント!

引き続きメールでのご応募もお待ちしております。

kanri@ja-goshotsugaru.or.jp

先月号のこたえ【頭】

クスリバコ→薬箱
リヨウガ工→両替
スンピヨウ→寸評
マンジヨウ→満場
スキマカゼ→隙間風

サンふじコース
Quoカードコース

齊藤 綾子さん(本店)
小野 和男さん(北支店)
長谷川 秋子さん(木造総合支店)
成田 ルリ子さん(本店)
福士 むつ子さん(本店)
館山 淳子さん(北支店)

応募: 55通 / 正解者: 50通

先月号の当選者

郵便はがき	
0370690	
(受取人) 五所川原市大字 野里字奥野100番地	
JAごしょつがる 企画管理課広報係	

〒	市
ご住所	年齢
ふりがな	
お名前	
お近くの店舗名	本店・木造総合支店・北支店

出題●ニコリ



米粉でクリスマススイーツ

今年のクリスマスは米粉を使ってスイーツを作ってみませんか。
米粉ならではの食感はスイーツとも好相性。グルテンフリーだからアレルギーを持つ人にも安心です。

作り方

- 生おからはフライパンで乾いたりし、パラパラにならたら菜種油を加え、全体になじませる。
- ①にりんごジュース、レーズン、塩1つまみを加え、しつりする状態になるまで水分を飛ばす。
- ②にラム酒を加えていり、火から下ろす。
- 米粉と寒天パウダー、てんさい糖、塩1つまみをボウルに入れて混ぜる。
- クリームを作る。豆乳または牛乳、レモン汁を④に加えてよく混ぜ、こし器に通してから鍋に入れる。
- 鍋を火にかけ、へらでかき混ぜながら沸騰させる。
- 火を弱めてクツクツと1分ほどかき混ぜながら煮て、火を止める。
- ⑤と⑥のクリーム、イチゴを交互に200mLの器に入れ、最後にイチゴとミントの葉を盛り付けて出来上がり。



材料 4人分

生おから	200g	米粉	20g
菜種油	大さじ2	寒天パウダー	2g
りんごジュース	200mL	てんさい糖	60g
レーズン	20g (粗みじんに切っておく)	成分無調整豆乳 または成分無調整牛乳	400mL
自然塩	1つまみ+1つまみ	レモン汁	大さじ1
ラム酒	大さじ2 (りんごジュースで代用可)	イチゴ	18粒
		ミント(葉)	適量

POINT

作り方④の火から下ろすタイミングは、写真のようにおから煮のようない状態がベスト。



監修: 陣田靖子(株-Sui-キッチンスタジオ&カフェオーナー) <https://yasmine.net>

× (キトリ)
カレー、ギョーザ、みそ汁、スムージー……。これらに共通することって、何か思い浮かびますか?
実はこれ、「野菜が半端に余った」「半端に余った」「みそ汁に入れちゃいます」という人がいました。やいります」っていう人がいました。「カレーに入れます」という人や、答える献立なのです。例えば、野菜が半端に余ったときの「カレーに入れます」という人や、ギョーザの具に刻んで混ぜるという人も。

私の場合は、前日に作った夕飯でキャベツやレタスなどの野菜が半端に余ったときも入れてしまっています。野菜のスマージーに入っています。野菜じゃないけれど、豆腐が半端に余ったときも入れてしまっています。「え、豆腐?」って思うかもしれませんね。豆腐スムージー、意外とおいしいんですよ。高校時代の文化祭でクラスの出し物として提案し、



100%果汁のジュースなどです。バナナは、シユガースポットが出ている割引の物を買ってきて、家でつるして熟させた後、皮をむいて凍らせておきます。家庭で最も捨てるのは野菜ですが、バナナも廃棄が多い食品です。バナナが輸出用として生産され、その半分の750億本が廃棄されています。「これに入れればOK」というフレーズは、「これに入れればOK」とえ食材が余っても心強いですね。家庭で最も捨てるのは野菜ですが、野菜炒めやオムレツの具、野菜のキッシュ(パイ生地やタルト生地に、卵液と野菜を入れて焼いた料理)、ミネストローネなど、工夫して使つことはできるはず。野菜が余ったら試してみませんか。



なくそう食品ロス

余った野菜の使い道

食品ロス問題ジャーナリスト・井出留美





案 件

- 議案第1号 規程類の一部変更について
- 議案第2号 理事に対する利益相反取引について
- 議案第3号 令和5年産用途限定米の追加精算について
- 議案第4号 令和5年産つくねいも仮渡金について
- 議案第5号 航空防除無人ヘリコプターリース契約について
- 議案第6号 固定資産の取得について（追加案件）
- 議案第7号 その他（追加案件）

報告事項

- ① 令和5年度賦課金（後期分）の納入について
- ② 令和5年度上期クロスチェック報告について
- ③ 冬の貯金キャンペーンの実績について
- ④ JA財務モニタリングの報告について
- ⑤ 各種ローン推進運動の実施について
- ⑥ 共済推進実績状況について
- ⑦ 令和5年産りんご入庫状況について
- ⑧ 購買未収金延滞状況について
- ⑨ 令和6年用水稲畑作用肥料、農薬、保温資材予約状況について
- ⑩ その他

（令和5年11月29日開催）

11月の記録

- 2日 男女共同参画型リーダー育成研修会
- 3日 りんご直売所オープン
- 6日 野菜振興協議会若手生産者県外研修
- 8日 向陽小学校 米施設見学
- 9日 水稲部会役員会
- 10日 まるっとの日
- 11日 中級認証試験
青森県大農林水産祭
（～12日）
- 13日 内部監査（～17日）

組合員数：5,958名
役員数：20名

職員数：161名
(正141名・臨11名・パ6名・嘱3名)
出資金：21億9,941万円

おたより掲示板

毎月楽しみにしています。身近な事をいろいろ勉強させてもらっています。

（本店 Tさん60代）

11月11日初雪！いいよいよ本格的な冬がやってきますが、いくつになつても雪はいやす。雪が少ないことを願っています。

（木造総合支店 Hさん70代）

今年もご近所さんからりんごをいただいて、おいしくて感動します。県外の方にも送つて喜ばれるのが嬉しいです。

（北支店 Kさん60代）

11月中旬となりましたけど、暖かい日が続いています。雪が少ないことを願っています。

（木造総合支店 Tさん60代）

寒さも一段ときびしくなり、新米と共にいたくおみそ汁がおいしい季節となりました。

（北支店 Sさん40代）

もうすぐお正月です。お年玉袋は中学生の孫が、カラフルな折り紙で毎年手作りしてくれました。もう何年も続いている最初の頃から比べるとかなり上手になりました。今年も孫たち全員が元気に育つようにと願いながら、お年玉をつめたいと思つています。

（北支店 Nさん60代）

女性部「農業ふれあい教室」を興味深く拝見しました。年間を通しての活動に心から敬意を表します。課題が多くある事とは思いますが、今後も頑張って継続されることを願っています。

（本店 Fさん70代）

出話、みんなに教えないこと JAへの意見などお待ちしています！

皆さんのお身邊であつたことや昔の思いを聞かせてください。

× (キリトリ)

◎ お答えします ◎

「秋の果樹苗木」のチラシを見て植えてみたいものがありますが、ハウスの方が適しているのか、そのまま外でもいいのか記載があると嬉しいなと思いました。

果樹は露地栽培が基本ではありますが、さくらんぼやぶどうに関しては雨避け栽培（ハウス栽培）が増加しております。今後、関連業者と協議しながら情報提供していきたいと思います。

指導課

● 興味を持った記事はありましたか ● (2つまで)

特集 (丸い形は家族円満の象徴～ツクネイモ～)

フォトニュース

料理

パズル？ 頭の体操

めご

お答えします

その他 ()

● おたより掲示板へのコメントなど ●

パズル？ 頭の体操のこたえ

【 】

本店 指導課 ☎ 27-3303
木造総合支店 経済課 ☎ 42-9116

